

No.	025	—	1001	事務事業名	愛媛プロスポーツ応援事業	細事務事業名		公的関与	8				
PLAN	課名	川内公民館	係名	川内公民館係	電話番号	089-966-4721	メールアドレス	kawauchikoumin@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	18年度～年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第3章 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	5 生涯スポーツの振興		主要施策	(4)スポーツ活動の普及促進				
	事業の対象	市民			根拠法令								
	事業の目的	最終的	プロスポーツの応援を通じて市の特産品の販売や情報発信を行う。			今年度							
	活動内容	①	J2マッチシティ東温市の日応援事業(愛媛FC)			④	東温市の日応援事業(愛媛MP)						
		②	J2マッチエリア松山広域デー応援事業(愛媛FC)			⑤							
		③	中予地域の日応援事業(愛媛MP)										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	最終目標			
		J2マッチシティ参加者	参加人数		人	目標	15,000	15,000	15,000	15,000			
			実績	4,500		3,000							
J2マッチエリア参加者		参加人数		人	目標	15,000	15,000	15,000	15,000				
					実績	12,000	10,500						
中予地域の日参加者		参加人数		人	目標	10,000	10,000	10,000	10,000				
			実績		3,000	3,000							
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	教育		費					
	直接事業費	平成 21 年度決算		平成 22 年度決算		平成 23 年度予算		備考					
		国・県支出金	0千円		0千円		0千円						
		地方債	0千円		0千円		0千円						
		その他特定財源	50千円		100千円		200千円						
		一般財源	94千円		126千円		288千円						
		計(A)	144千円		226千円		488千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.387人	2,923千円	0.397人	2,993千円	0.397人	2,935千円					
		臨時職員工数・経費	0.000人	0千円	0.000人	0千円	0.000人	0千円					
	全体事業費(A+B)		3,067千円		3,219千円		3,423千円						
一次評価者	川内公民館係	総合評価点	C	必要性	1	有効性	2	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	方法改善
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	企業として事業主が主体的に行うべき事業であります。												
有効性	東温市としてプロスポーツと、どう関わっていくかを考えています。												
達成度	目標入場者が下回っているため、多くの人に来てもらえるよう企業サポートしています。												
効率性	県プロスポーツ振興協議会の助成金は厳しいものがあるものの東温ブランドを高めています。												
当面の課題	市として、観客動員を行うのは限界があり、企業と一緒に方法等の検討が必要です。												
改革計画	スタジアム周辺での特産品の販売に特化し、将来は市から切り離します。												
二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	C	必要性	2	有効性	2	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	生涯学習課が窓口になったが、プロスポーツの観客動員を教育委員会が行うのは無理がありますので、プロスポーツとの事業を住民に還元していきます。												

No.	025	—	1006	事務事業名	川内公民館管理事業	細事務事業名		公的関与	1				
PLAN	課名	川内公民館	係名	川内公民館係	電話番号	089-966-4721	メールアドレス	kawauchikoumin@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	一部委託	実施計画	非該当	事業期間	53年度～年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第3章 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	1 生涯学習社会の確立		主要施策	(2)生涯学習関連施設の整備充実・機能強化				
	事業の対象	市民				根拠法令	社会教育法						
	事業の目的	最終的	生涯学習の拠点整備をし、利用増進を図る。				今年度						
	活動内容	①	川内公民館施設管理、文書受付、施設利用受付、備品管理、清掃業務を行います。				④						
		②					⑤						
		③											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	最終目標		
		公民館管理・維持経費		利用者人数			人	目標	22,000	22,000	22,000	22,000	
						実績	22,930	25,131					
						目標							
						実績							
						目標							
						実績							
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	教育				費		
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円								
		地方債	0千円	0千円	0千円								
		その他特定財源	0千円	0千円	0千円								
		一般財源	29,422千円	34,079千円	26,544千円								
		計(A)	29,422千円	34,079千円	26,544千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.002人	7,569千円	1.002人	7,553千円	1.002人	7,407千円					
		臨時職員工数・経費	1.698人	2,905千円	1.698人	2,890千円	1.698人	2,853千円					
	全体事業費(A+B)		39,896千円		44,522千円		36,803千円						
一次評価者	川内公民館係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	方法改善
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	生涯学習の拠点として、公共施設の維持管理のため、必要不可欠です。												
有効性	市民の学習の場を提供することにより、学習意欲の向上が図られます。												
達成度	利用者の利便性を考慮し、公民館機能を維持します。												
効率性	建物の維持管理のため、必要最小限の人数で行っています。(図書館業務と兼務)												
当面の課題	公民館の管理部門の一部(清掃人・管理人等)事業を業者に委託し、効率的な運用を図る必要があります。												
改革計画	現在、管理人(3人)及び清掃人はパート職員にて、対応し、休日の不在が無いようしています。												
二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	地区公民館の役割を再認識し、専任館長(非常勤でも良い)を置くなど検討が必要です。												

No.	025	—	1011	事務事業名	公民館主催事業	細事務事業名	獅子舞大会開催事業	公的関与	8				
PLAN	課名	川内公民館	係名	川内公民館係	電話番号	089-966-4721	メールアドレス	kawauchikoumin@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	17年度～年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第3章 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	4 芸術・文化の振興		主要施策	(2) 芸術・文化の鑑賞機会と発表機会の拡充				
	事業の対象	市民				根拠法令							
	事業の目的	最終的	伝統文化の継承			今年度							
	活動内容	①	獅子舞大会の開催			④							
		②				⑤							
		③											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	最終目標			
		獅子舞保存会による競演		参加人数		人	目標 300	300	300	300			
					実績 300	300							
					目標								
					実績								
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	教育費							
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円								
		地方債	0千円	0千円	0千円								
		その他特定財源	0千円	0千円	0千円								
		一般財源	105千円	90千円	130千円								
	計(A)	105千円	90千円	130千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.037人	279千円	0.037人	279千円	0.037人	274千円					
		臨時職員工数・経費	0.004人	7千円	0.004人	7千円	0.004人	7千円					
	全体事業費(A+B)		391千円	376千円	410千円								
一次評価者	川内公民館係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	獅子舞を通じて、伝統芸能の伝承、異世代交流、青少年の健全育成に貢献しています。												
有効性	各地域の獅子舞の競演を行うことで市民交流の場となっています。												
達成度	毎年実施しており、参加者も人の入れ替わりがあり、地域住民に広く知られています。												
効率性	各保存会自主参加で開催しており、参加者金の支払いの他の支出はわずかです。												
当面の課題	保存会によっては高年齢化、少子化等の影響で存続が危うくなっているところもありますが、地域全体で頑張っています。												
改訂計画	参加団体を増やすため、各地域で伝統行事に力を注げるように支援していきます。												
二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	公民館活動の中で、伝統文化の継承をする事は必要です。謝金が無くても、競演に参加する位置づけを目指してください。												

No.	025	—	1012	事務事業名	公民館主催事業	細事務事業名	さくら講座開催事務	公的関与	8				
PLAN	課名	川内公民館	係名	川内公民館係	電話番号	089-966-4721	メールアドレス	kawauchikoumin@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	17年度～年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第3章 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	1 生涯学習社会の確立		主要施策	(5) 特色ある生涯学習プログラムの整備と提供				
	事業の対象	市民				根拠法令							
	事業の目的	最終的	学習講座を開設し、多様化・高度化する社会に対応する人材の育成や住民の自立・共生のまちづくりを目指します。				今年度						
	活動内容	①	郷土の文化財めぐり				④	趣味講座					
		②	地産地消を目指した料理教室				⑤						
		③	高度情報化社会に即した講座										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	最終目標		
		講座参加者の満足度		生涯学習機会が充実していると思う住民割合			%	目標 100	100	100	100		
						実績 100	100						
						目標							
						実績							
						目標							
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	教育費						
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	63 千円	44 千円	121 千円								
	計(A)	63 千円	44 千円	121 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.016 人	121 千円	0.016 人	121 千円	0.016 人	118 千円					
		臨時職員工数・経費	0.005 人	9 千円	0.005 人	9 千円	0.005 人	8 千円					
	全体事業費(A+B)		192 千円	173 千円	248 千円								
一次評価者	川内公民館係	総合評価点	C	必要性	3	有効性	3	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	生涯学習の場を提供し、市民のニーズに即した講座を開設し、教養を高めたり、健康維持のための講座を開設することは必要です。												
有効性	講座内容から、受講生は多くのことを学び、お互いのコミュニケーションを図り、公民館事業に積極的に参加いただいておりますが、類似した事業があるのでかぶらないようにします。												
達成度	講座の内容は健康・趣味・料理・自然探訪等となっており次年度以降も開講してほしい旨の意見が出ており、参加者の満足度は得られています。												
効率性	講座開講に市内各種団体の協力を得て経費節減に努めたり、実施手段の効率化に努めています。												
当面の課題	講座の内容を市民のニーズに応じたものにしたり、時代の流れに即したものを取り入れる必要があります。												
改訂計画	講座受講者へのアンケート調査の実施、他の自治体やNPO法人等の情報を収集します。												
二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	3	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	「集う、学ぶ、結ぶ」と、公民館の機能を十分に発揮した、住民のニーズにこたえる講座を計画・運営してください。												